



ジェトロと中小機構 の連携による 海外支援事例集



2015

JETRO
日本貿易振興機構(ジェトロ)



 **中小機構**
独立行政法人 中小企業基盤整備機構

世界への挑戦、ジェトロと中小機構は連携してサポートします

ジェトロと中小機構は連携して、 中小企業の海外展開を支援します。

2012年8月、日本貿易振興機構（ジェトロ）と中小企業基盤整備機構（中小機構）は、中小企業の海外展開支援等に係る相互の連携を強化し、ワンストップサービスの実現を図ることを目的として、覚書を締結しました。より多くの中小企業が海外展開を実現するための支援スキームを効率的・効果的にご利用頂けるよう、ジェトロと中小機構は連携してまいります。中小企業、ジェトロ、中小機構の三者が三位一体となって海外展開を目指す。そのようなケースを本事例集でご紹介します。

連携イメージ



※ジェトロ国内45拠点とは大阪本部、43貿易情報センター、諏訪支所を指します



日本貿易振興機構（ジェトロ）

ジェトロは、日本の貿易促進と対日直接投資に関する事業の総合的な実施と、開発途上国地域の総合的な調査研究を通じて、諸外国との貿易拡大および経済協力を促進し、日本の経済・社会のさらなる発展を目指します。



独立行政法人 中小企業基盤整備機構

中小機構は、日本経済を支える中小企業を元気にするため、創業から新事業展開、経営基盤の強化、事業再生まで、中小企業のライフステージに合わせた支援体制を整え、「中小企業の発展と地域振興」の実現に寄与します。

INDEX

事例紹介 PP.04-09



環境



伝統産品



機械製造



ソフトウェア



中国

台湾



株式会社悠々庵(群馬県)

日本の文化を「お香」を通じ海外へ伝えたい

P04



中国



インドネシア



株式会社東亜オイル興業所(千葉県)

確かなリサイクル技術で世界の環境改善に貢献する

P05



タイ



株式会社ダイハン(東京都)

リスクを抑えニーズに応えることで見える広がり

P06



タイ



マップマーケティング株式会社(東京都)

GISにより新興国のマーケティングに一石を投じる

P07



タイ



株式会社垣内(高知県)

上質な肥料を生む製品で国内外の畜産を変える

P08



中国



インドネシア



株式会社日本リモナイト(熊本県)

阿蘇の恵みで畜産業界に革命を起こす

P09

巻末資料

中小企業の海外展開に向けたジェット口と中小機構の支援策例

PP.10-11



日本の文化を「お香」を通じ海外へ伝えたい

代表取締役

吉田 可南子

企業プロフィール

1992年の創業より、お線香やお香の販売を手がける。前身がデザイナーであった社長の経験を活かし、スタイリッシュなパッケージと、オリジナリティ溢れる香りの特徴とし、雑貨店や百貨店など幅広い顧客を有する。2004年設立。



「東京インターナショナル・ギフト・ショー秋2015」へ出展

アメリカや欧州など精力的に海外展開を模索

日 本人の生活の一部として根付いているお香や線香。元々がデザイナーという経験を活かし、「こんなものがあつたらいいのに」というパッケージや中身を具現化しているのが悠々庵です。当初は、伝統的な業界において苦労したものの、現在は大手百貨店から雑貨屋まで、多くのお客様に取り扱っていただいています。

お香は海外でも多く作られていますが、クリアな香りは日本製が一番だと自負しています。日本文化のお香を、海外へ伝えていくことを目指していました。2001年にはアメリカのギフトショーに出展し、代理店の発掘に成功。アメリカの景気悪化に伴い撤退しましたが、5年間ほど輸出を続けていました。その後も欧州など、海外展開を模索していました。

独力では難しい“試行”を経て道を探る

ア ジアへの進出も模索している際、巡り合ったのがジェットロのアジアキャラバンでした。単独で商談に訪れることは難しいと考えていたので、北京・上海・香港の3ヶ所に参加。成約には至らなかったものの、ネットワーク構築や、何よりビジネスとして成り立つのかを探るための情報収集という点で良い経験をさせてもらいました。

2013年には中小機構のF/S支援事業に参加。日本に近い市場を持つ台湾で、可能性を探りたかったのです。まず中国での結果を踏まえ、パートナー候補を絞り込みました。そして、現地へは中小機構の専門家に同行してもらい、パートナー候補と交渉を重ねました。現在では、代理店と契約することができ、定期的に輸出を継続しています。

海外展開はリスクを伴いますが、公的機関を利用すると費用面や情報面でカバーできることは大きなメリットではないでしょうか。

サービス利用のメリット

現地の情報に触れることができ台湾での成約へとつながった

JETRO



ジェットロ サービス産業部
サービス産業課 課長代理

吉田 健

決断の早さが成功の大きな要因ではないでしょうか。行こうと思ったときに決断する、そして機を逃さないというスピード感が海外展開には求められます。キャラバンを利用し情報収集したことで課題が浮き彫りになり、それを解決したことで台湾への輸出を成功させることができたのだと思います。このように、両機関のサービスをいとお取りして、今後も利用していただければと思います。

中小機構



中小機構 関東
販路開拓部 国際支援課

浅野 佳奈子

ギフトショーに参加しても、実際に成約に結びつく企業とそうでない企業があります。その差は何かということ、専門家や機関に任せっきりでなく、ご自分の足で動き、企業との連絡を密にしていたことだと思います。任せるべきところは任せるという、役割の住み分けがうまくできていたのではないのでしょうか。

海外展開のステージと支援内容



- 商談会に参加することにより市場の可能性を実感
- 専門家と現地にて代理店や企業と交渉



中国



インドネシア

株式会社東亜オイル興業所（千葉県八千代市）

<http://www.toaoil.com/index.html>

環境

確かなリサイクル技術で世界の環境改善に貢献する

代表取締役

碩 孝光

企業プロフィール

廃油のリサイクル業として、1950年に創業。以来、潤滑油のリサイクルや産業廃棄物の焼却、固形燃料の製造までを手がけ、環境の改善に貢献している。近年では、次世代リサイクル燃料の研究・開発にも積極的に取り組んでいる。1968年設立。



黄色いご飯をナイフで切り分けるインドネシア式入れ

車離れが顕著な国内から、台数増加の海外へ

東 亜オイル興業所は、廃油のリサイクル、産業廃棄物の焼却、再生固形燃料の製造、この3つを事業の柱として、限りある資源を次代へと引き継ぐことを目標として歩んできました。創業から65年になりますが、大手企業が競合であるにもかかわらず、確実な技術と細やかなサービスにより、多くのお客様に支持されてきました。

しかし、日本国内では経済の停滞に加え、車離れが顕著になってきたことで、入手できる廃油が減少していく傾向にありました。さらに、エネルギーの転換も推し進められてきたこともあり、国内での事業環境が悪化することを懸念していました。そこで、着目したのが、中国の自動車台数の増加でした。海外でも我々のノウハウを活かしたい。その思いから、海外進出を決意したのです。

確かな情報とスピード感のある支援が大きな力に

独 自に調査を開始しましたが、海外展開のノウハウが不足していたため、2012年に中小機構のF/S支援事業に応募しました。お陰で、市場調査に加え、行政や企業との商談にも同席してもらい、現地特有の契約手続きをスムーズに進めることができました。

さらに、2014年にはジェットロの輸出有望案件として採択されました。その頃には、インドネシアへの進出も視野に入れており、専門家から様々な事例を交えたアドバイスを得て、方向性がより鮮明になりました。さらに、代理店やパートナー企業の発掘など、踏み込んだ支援により、中国へのBWF燃料製造プラント試験機の輸出を成功させることができました。2015年10月にはインドネシアでのプラント起工式にまでこぎつけました。

両機関の支援は、役割は違えど情報の信頼性やスピード感は確かでした。時間との勝負である海外展開において、大きな力となると感じました。

サービス利用のメリット

中国展開の進展と、インドネシアでのプラント設立

JETRO



ジェットロ 千葉貿易情報センター
係長

高原 萌

東亜オイル興業所様の海外展開が大きく進展しているのは、碩社長の精力的な姿勢が大きな要因であると思います。その上で貪欲に、中小機構からF/Sを、ジェットロからはネットワークやパートナーのリストアップと、様々なサービスを適切に利用されたことが、よりスピーディな海外展開へとつながっているのではないのでしょうか。

中小機構



中小機構 関東
販路開拓部 国際化支援課

大窪 宗磨

私どもは、中小企業の経営課題を解決することがミッションです。海外事業をサポートする上でもお客様の経営全般を視野に入れて専門的なアドバイスや支援機関との連携を図ることで、中小企業が持続的に海外事業を展開できるよう心掛けています。今回の進出計画も、こうした支援機関連携によるサポートが活かされたものと思います。

海外展開のステージと支援内容

投資検討
段階意思決定
段階拠点
立ち上げ
段階拠点操業・
開業拡張
段階

- 詳細な F/S による海外展開計画の検証
- 現地代理店やパートナー企業の選定、交渉



タイ



機械製造

リスクを抑えニーズに応えることで見える広がり

代表取締役

森 大作

企業プロフィール

50年にわたり、ゴム製造機械の製造・販売に携わり、製造工程の効率化や環境改善を目指している。自動車産業をはじめ、電機機器、医療機器、さらには水道管など多岐にわたる用途の機械を提供し続けている。1965年設立。



自動車部品等の製造に不可欠なゴム押出機

将来性のあるアジア市場でビジネスの広がり求めて

我々が手がけているのは、ゴム製品及びゴム製品の製造機械です。例えば、自動車部品やプリンタなどのOA機器の部品、さらには水道管や医療機器など、その用途は多岐にわたります。先進国の技術を貪欲に吸収し、その技術をさらに磨くことで多くのお客様の支持を得てきました。

そして初めて海外進出を試みたのは約10年前。成熟した日本の市場に比べ、将来性のあるアジアは魅力的でした。また多くのクライアントが進出していたことも理由のひとつでした。そのような背景で、営業拠点を上海に立ち上げました。続いて、更なるASEAN市場の拡大を見込んでタイへ。タイへは、以前から輸出という形で関わっていました。しかし実際に営業拠点を持つことで、ビジネスの広がりが望めるのではと考えました。

支援によりビジネスプランと計画の細部を明確に

現地でのコネクション不足がネックだったこともあり、中小機構のF/S支援事業に参加しました。ローカル企業との橋渡しに加え、ビジネスプランの詳細な見直しについて支援を受けました。そして、リスクを抑える「エンジニアリング商社」としての進出へ舵を切りました。

続いてジェトロを紹介され、専門家による支援を受けました。現地への社員の派遣の形態や会社規約の整備、さらに従業員の教育や評価など、豊富な経験に基づいたアドバイスにより、進出計画の疑問点を解消していくことができました。結果として2014年にタイに販売会社を設立。現在も、クライアントと順調に取引を進めています。

海外への進出は実現できましたが、これからの競争に生き残らなければなりません。低コストを望むお客様が納得する付加価値、そして人材の育成が、我々の成長には不可欠です。

サービス利用のメリット

ビジネスプランの見直しと現地法人の規約などの整備

JETRO



ジェトロ ビジネス展開支援部
新興国進出支援課 アドバイザー

時盛 英雄

海外へ進出する際に、どうしても企業は勢いに任せがちです。その点でダイハン様は、とても慎重な姿勢で一步一步進めていました。専門家と1年間で18回も面会し、一方的に頼るのではなく一緒に考えるパートナーとして活用いただいたことで、考え方がブレずにスムーズに計画を進行できたのではないのでしょうか。

中小機構



中小機構
販路支援部 主任

木村 貴之

中小企業の海外進出は、十分な検討ができないまま進出してしまうケースも見受けられます。しかし、森社長は自ら複数の進出モデルを精査し、投資を決断されました。公的支援機関も併せて幅広く情報収集し、広い視野で検討を重ねる姿勢は、他の企業様のモデルにもなると考えます。

海外展開のステージと支援内容



- 現地パートナーの紹介とビジネスプランの精査
- 現地法人や人材教育についてのアドバイス



GISにより新興国のマーケティングに一石を投じる

代表取締役

しんでん
新田 正則

企業プロフィール

地理情報システム(GIS)の専門メーカー。その中でも、GISの用途をエリアマーケティングに特化している。パッケージ化されたサービスの販売から、システム開発までを手がけており、多くの企業の商圏分析に使用されている。1998年設立。



統計データを地図に重ね「見える化」

サービス業の発展が著しいタイで市場拡大を図る

我々は、地図データに統計データを掛け合わせた、エリアマーケティングに特化した地理情報システム(GIS)を専門としています。シンプルな操作性で、かつ低価格で他社との差別化を図り、着実に業績を伸ばしてきました。

そんな中、我々はサービス業が主なお客様ですが、日本国内では景気の停滞もあり、成長が見込めないのではという懸念がありました。そこで目を向けたのが、国民所得が向上し、サービス業の成長が予想される東南アジアでした。そして、2013年に同業他社に出資する形で、タイへの進出を決断したのでした。しかし、現地の調査が不十分な状態で進出してしまい次のステップに進めないうまま、時間だけが経過しました。

両機関の支援でビジネスの基盤をつくることに成功

次の一手として、中小機構のF/S支援事業へ申し込みました。まずは事業として成り立つのかを知りたかったのです。そして調査を進めると、エリアマーケティングGISは需要があることがわかりました。一方で、現地政府が地図や統計データを外国企業には提供してくれないという壁にぶつかってしまったのです。

そこで利用したのが、JETROの新興国支援事業でした。データを提供してくれるパートナー企業の選定に力を注ぎ、その結果2015年に現地の地図製作大手企業との提携が実現する予定です。また、海外ビジネスのエキスパートであるJETROの専門家のサポートがあったことで人脈の発掘ができ何より豊富な経験による安心感がありました。

両機関の支援を通じ、日本にいなが課題が明確になり、ビジネスの基盤をつくることができました。こういった支援を利用し現地の情勢を知ることとは、海外展開の第一歩となるのではないのでしょうか。

サービス利用のメリット

現地大手企業と提携することになりビジネスの基盤が整った

JETRO



ジェトロ ビジネス展開支援部
新興国進出支援課 アドバイザー

松岡 敏樹

本案件は、社長が、自ら動いて計画を先導していることが成果につながった大きな理由であると思います。私たちのサポートやアドバイスをもとに、スピーディな判断をしていただいています。目的や業種別にサポートする様々なプログラムがあるので、他の企業様も気軽に利用していただきたいです。

中小機構



中小機構 関東
マーケティング支援課 課長

飯田 学

海外では、中小企業より大企業の方がスピード感があります。従って海外展開で重要となるのは、大企業に負けないスピード感。その点で同社は、次々と素早く手を打っていったことが成功につながっていると思います。また、それを裏付ける綿密な調査、そしてそれを基盤にした決断力が稀有なものでした。

海外展開のステージと支援内容

投資検討
段階

意思決定
段階

拠点
立ち上げ
段階

拠点操業・
開業拡張
段階

- 現地需要の把握と政府関連機関へのアポイント
- パートナー企業の選定と専門家によるアドバイス



上質な肥料を生む製品で国内外の畜産を変える

代表取締役 社長

安岡 和彦

企業プロフィール

産業用機械メーカーとして、1952年に創業。メーカーに委託された機械の製造から、自社ブランドの製品まで手がける。代表的な自社製品は、有機肥料ペレット製造機『粒造くん』。資源リサイクル装置として、国内外から評価が高い。1987年設立。



タイ畜産局長へのプレゼンの様子

自社製品の、そして企業としての可能性を求めて

垣内は、大手メーカーと共同開発した機械の受託生産と、自社ブランドの製品の開発を行っています。1952年の創業以来、この両輪で、常に新しい製品の開発に取り組んできました。

2013年頃、当社にタイの養鶏業者の方が訪問しました。上質な肥料を生み出す有機肥料ペレット『粒造くん』の評判を聞きつけ、購入したいとのことでした。この出来事がきっかけとなり、タイにも当社の製品が入り込む市場があるのではないかと考えました。当社は、大手メーカーから委託された機械製造という安定した基盤があるので、チャレンジする好機と考えました。当社製品の可能性を広げるためにも、養鶏が盛んなタイへの進出を模索していくことになりました。

両機構の特色を理解し最大限の活用を

公的機関の支援は熟知していました。中小機構には「ビジネスプランを明確にすること」、JETROには「販路の道筋をつけること」を目的に支援を依頼しました。

中小機構ではF/S支援事業として採択され、現地の市場調査や公的支援機関の紹介、現地アドバイザーによる訪問アポイントなど、成功の可能性と成功のための「やるべきこと」を明確にできました。

そして支援終了時に中小機構からJETROに推薦してもらい、輸出有望案件として採択されました。JETROの専門家による助言により、現地での商談や展示会を効果的に活用できました。そして現在は成約に向け、お客様に機械の性能を体感してもらう段階に進んでいます。

我々中小企業の海外展開にはリスクがつきもの。だからこそ、公的機関の支援を早期に活用して課題やプランを明確にすることが重要だと感じています。

サービス利用のメリット

現地展示会や商談による顧客とのパイプ構築

JETRO



JETRO 高知貿易情報センター
係長

松本 足渡

垣内様の海外展開は、かなりスピーディに進んでいると感じています。その理由は、社長自身が支援機関の使い方を把握し、段階に応じて上手く活用されているということが大きいと思います。今後も、現地の政府機関との交渉や、製品のPRなどで私どもを活用していただきたいと思います。

中小機構



中小機構 四国
経営支援課 主任

藪内 祥貴

支援を活用していただいたことはもちろん、スムーズな計画の進行の背景には、先の可能性や市場の見極めなどの冷静な判断を随所にされていたと思います。そして裏付けとなる情報収集を欠かさないネットワークの軽さがあったと思います。中小機構も、海外の情報に関してはJETROの協力を仰ぐなど、臨機応変な支援ができました。

海外展開のステージと支援内容

輸出検討
段階

意思決定
段階

市場調査
段階

取引先
発掘段階

- F/S 調査や現地公的支援機関の紹介
- 製品の PR に関する助言や現地通訳



オーストラリア



インドネシア

株式会社日本リモナイト（熊本県阿蘇市）

<http://www.limonic.co.jp>

環境

阿蘇の恵みで畜産業界に革命を起こす

販売企画部 次長

辻 誠

企業プロフィール

阿蘇に保有する鉱山から採掘される「阿蘇リモナイト」を活用した、商品の製造・販売を行う。日本国内では、脱硫剤の販売・再生、畜産用飼料、ペットフードの原料の生産を主とし、その用途は水質改善などの環境対策にまで及ぶ。1966年設立。



阿蘇リモナイトを採掘する鉱山

海外市場をターゲットに、自社の成長を加速させる

阿 蘇の恵み、それが私たち日本リモナイトの大きな武器です。自社で保有する鉱山から採れる「阿蘇リモナイト」は、ガスや有害物質を吸着する働きに加え、ミネラルがバランスよく含まれている鉱物です。当社ではその素材を活かし、脱臭剤やペットフード、飼料、そして水質浄化剤など、多岐にわたる製品を展開しています。

リモナイトは匂いを「ごまかす」のではなく、「根治する」働きを持つため、他社製品とは一線を画しています。そのため、国内でも販売は徐々に拡大していますが、他社の商品もレベルが高いため、機能面が秀でていても差を実感してもらいづらいのが実情でした。そこで、新しい市場を開拓することにより、自社の成長スピードをより加速させるために海外へ目を向けました。

生の情報の獲得は計画進行のアドバンテージに

以 前より、畜産国への展開を模索しており、オーストラリアでの可能性を探るために、中小機構のF/S支援事業に応募しました。まずは現地ニーズを探ることで、営業の方針を決定。そして、アドバイザーを通じて飼料メーカーや団体に対して商談の道筋をつけてもらい、サンプルの提供までこぎつけたのです。

2014年にはジェットロの新興国市場開拓支援サービスに応募しました。ジェットロからは以前も中国などへの輸出を計画した際に、専門家による支援を受けていました。そしてインドネシアへの水質浄化剤の販路開拓を相談しました。情報提供や現地へ同行してもらったのパートナー探しなど、様々な面でサポートを受けています。

両機関の支援で、計画は順調に進んでいます。生の情報を収集し進出の基盤ができることは、計画の大きなアドバンテージだと感じています。

サービス利用のメリット

現地での商談アレンジや販路開拓のためのパートナー探し

JETRO

ジェットロ 熊本貿易情報センター
係長**安井 裕太郎**

日本リモナイト様の場合は、ジェットロに相談する以前に目的がはっきりしていました。したがって、どのサービスが最も適切かを積極的に質問していただいたので支援の方向性が明確でした。また、独自のつながりをお持ちですので、それを補完していく役割を、今後もジェットロのサービスを通じて果たしていければと思います。

中小機構

中小機構 九州
国際化支援課**高柳 仁**

日本リモナイト様の場合は、戦略自体ははっきりしているので、中小機構は「後押しをする情報」を提供しました。独自でなんとかしようとするより、こういった状況を打破する情報を得るための一歩が成否を分けると感じています。公的機関はサービスの内容がわかりづらい部分もあるので、まずは相談してみることが重要です。

海外展開のステージと支援内容

輸出検討
段階意思決定
段階市場調査
段階取引先
発掘段階

- 現地ニーズの調査による、戦略の方向性示唆
- パートナー企業の選定や、専門家によるアドバイス

中小企業の海外展開に向けた ジェトロと中小機構の支援メニュー

ジェトロ

貿易投資相談

輸出入や海外進出の実務のご相談に対して、経験豊富なアドバイザーが回答します。

<http://www.jetro.go.jp/services/advice.html>

海外ミニ調査サービス

ビジネスの参考とするための簡単な調査、海外出張して現地調査するほどではないが、ちょっと知りたいワンポイント情報を世界約70カ所のネットワークで代わりにお調べします。

http://www.jetro.go.jp/services/quick_info.html

見本市・展示会

ジェトロが主催・参加する海外見本市・展示会への出展をサポートします。

<http://www.jetro.go.jp/services/tradefair/list/>

輸出有望案件支援サービス

機械・部品、環境・エネルギー、農林水産・食品、デザイン製品・伝統産品、日用品、ファッション（アパレル・テキスタイル）分野の専門家が輸出戦略の策定から契約までをお手伝いします（審査あり）。

<http://www.jetro.go.jp/services/export/>

海外ブリーフィングサービス

世界約70カ所の海外事務所にて現地一般経済事情やビジネス環境について、海外駐在員や専門アドバイザーが情報提供を行います。

<http://www.jetro.go.jp/services/briefing.html>

ビジネス・サポートセンター

タイ、フィリピン、インド、ベトナム、ミャンマーにて、①短期オフィススペースの提供と、②アドバイザーによるコンサルティングで、ビジネス立ち上げ時の支援を行います。

<http://www.jetro.go.jp/services/bsc/>

中小機構

国際化支援アドバイス

海外展開で悩まれている中小企業・小規模事業者の皆様からのご相談に、海外ビジネスの専門家が対面・電話・Eメールで個別にアドバイスいたします。なお、アドバイスは何度でも無料でご利用いただけます。

<http://www.smrj.go.jp/keiei/kokusai/advice/index.html>

海外展開セミナー

海外でのビジネスに必要な情報を提供するセミナーを、地域の中小企業支援機関や金融機関との共催などにより全国各地で開催します。また、セミナーの開催に併せて、国際化に関する経営課題についての個別相談会も行います。

<http://www.smrj.go.jp/keiei/kokusai/index.html>

海外ビジネス戦略推進支援事業（旧 フィージビリティ・スタディ支援事業）

海外市場に活路を見出そうとする中小企業・小規模事業者の方々の海外展開に向けた戦略策定や販路開拓につなげるため、F/S（実現可能性調査）支援に加え、Webサイトの外国語化、物流決済体制の構築等を支援します。

<http://www.smrj.go.jp/keiei/kokusai/fs/069550.html>

CEOネットワーク強化事業

海外の政府機関等と連携し、日本の中小企業との連携を希望するアジアを中心とする海外企業経営者等を日本に招聘し、日本の中小企業者と海外企業を結び付ける商談会や交流会を開催します。

<http://www.smrj.go.jp/keiei/kokusai/syodankai/079929.html>

海外展示会への出展支援

海外で行われる展示会への出展を希望する方々を対象に、ジェトロ等と連携して出展の準備段階から、商談、契約等のフォローまで、中小機構の経営支援ツールを組み合わせた支援を行います。

<http://www.smrj.go.jp/keiei/kokusai/news/065251.html>

海外展開管理者・実務者研修

海外事業展開のキーパーソンとなる人材の育成を、中小企業大学校などを活用して行います。

<http://www.smrj.go.jp/institute/index.html>

ジェットロと中小機構の国内ネットワーク

日本全国に張り巡らされたジェットロと中小機構のネットワークが、皆様をサポートします。
最寄りの事務所にお気軽におたずねください。

北海道	
ジェットロ	
北海道	北海道札幌市中央区北1条西2丁目 北海道経済センター9階 Tel.011-261-7434
中小機構	
北海道本部	北海道札幌市中央区北2条西1丁目1番地7 ORE札幌ビル6階 Tel.011-210-7471
東北	
ジェットロ	
青森	青森県青森市本町1-2-15 青森本町第一生命ビル5階 Tel.017-734-2575
盛岡	岩手県盛岡市盛岡駅西通2-9-1 マリオス3階 Tel.019-651-2359
仙台	宮城県仙台市青葉区一番町4-6-1 仙台第一生命タワービルディング18階 Tel.022-223-7484
秋田	秋田県秋田市山王2-1-40 田口ビル1階 Tel.018-865-8062
山形	山形県山形市七日町3-5-20 富士火災山形ビル4階 Tel.023-622-8225
福島	福島県郡山市南二丁目52ビッグパレット ふくしま(福島県産業交流館)3階 Tel.024-947-9800

中小機構	
東北本部	宮城県仙台市青葉区一番町4-6-1 仙台第1生命タワービル6階 Tel.022-716-1751

関東・甲信越	
ジェットロ	
関東	東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル 6階 Tel.03-3582-4953
茨城	茨城県水戸市柵町1-3-1 茨城県水戸合同庁舎4階 Tel.029-300-2337
栃木	栃木県宇都宮市ゆいの杜1-5-40 とちぎ産業創造プラザ2階 Tel.028-670-2366
千葉	千葉県千葉市美浜区中瀬2-6-1 ワールドビジネスガーデンマリブイースト23階 Tel.043-271-4100
横浜	神奈川県横浜市中区山下町2 産業貿易センタービル2階 Tel.045-222-3901
新潟	新潟県新潟市中央区新光町16-4 荏原新潟ビル5階 Tel.025-284-6991
山梨	山梨県甲府市大津町2192-8 山梨県立産業展示交流館アイメッセ山梨4階 Tel.055-220-2324
長野	長野県長野市中御所岡田131-10 長野県中小企業会館1階 Tel.026-227-6080
諏訪支所	長野県諏訪市上川1-1644-10 諏訪合同庁舎5階 Tel.0266-52-3442

中小機構	
本部・関東本部	東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル (本部) Tel.03-5470-1522 (関東本部) Tel.03-5470-1608

中部・北陸	
ジェットロ	
福井	福井県福井市西木田2-8-1 福井商工会議所ビル6階 Tel.0776-33-1661
富山	富山県富山市高田527 情報ビル2階 Tel.076-444-7901
金沢	石川県金沢市鞍馬2-20 石川県地場産業振興センター新館4階 Tel.076-268-9601
岐阜	岐阜県岐阜市藪田南5-14-53 県民ふれあい会館第一棟6階 Tel.058-271-4910
静岡	静岡県静岡市清水区日の出町9-25 清水マリンビル5階 Tel.054-352-8643
浜松	静岡県浜松市中区東伊場2-7-1 浜松商工会議所会館5階 Tel.053-450-1021
名古屋	愛知県名古屋市中村区名駅4-4-38 愛知県産業労働センター18階 Tel.052-589-6210
三重	三重県津市栄町1-954 三重県米町庁舎2階 Tel.059-228-2647

中小機構	
中部本部	愛知県名古屋市中区錦2-2-13 名古屋センタービル4階 Tel.052-220-0516
北陸本部	石川県金沢市広岡3-1-1 金沢パークビル10階 Tel.076-223-5546

近畿	
ジェットロ	
大阪本部	大阪府大阪市中央区安土町2丁目3-13 大阪国際ビルディング29F Tel.06-4705-8606
京都	京都府京都市下京区中堂寺南町134 京都リサーチパーク2号館2階 Tel.075-325-5703
神戸	兵庫県神戸市中央区浜辺通5-1-14 神戸商工貿易センター4階 Tel.078-231-3081

中小機構	
近畿本部	大阪市中央区安土町2-3-13 大阪国際ビルディング27階 Tel.06-6264-8624

中国	
ジェットロ	
鳥取	鳥取県鳥取市若葉台南7-5-1 財団法人鳥取県産業振興機構内 Tel.0857-52-4335
松江	島根県松江市学園南1-2-1 くにびきメッセ3階 Tel.0852-27-3121
岡山	岡山県岡山市北区厚生町3-1-15 岡山商工会議所ビル6階 Tel.086-224-0853
広島	広島県広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ4階 Tel.082-535-2511
山口	山口県下関市豊前田町3-3-1 海峡メッセ下関国際貿易ビル7階 Tel.083-231-5022

中小機構	
中国本部	広島県広島市中区八丁堀5番7号 広島KSビル3階 Tel.082-502-6555

四国	
ジェットロ	
徳島	徳島県徳島市南末広町5-8-8 徳島経済産業会館3階 Tel.088-657-6130
香川	香川県高松市番町2-2-2 高松商工会議所会館5階 Tel.087-851-9407
愛媛	愛媛県松山市大可賀2-1-28 アイテムえひめ3階 Tel.089-952-0015
高知	高知県高知市堺町2-26 高知中央ビジネススクエア6階 Tel.088-823-1320

中小機構	
四国本部	香川県高松市サンポート2-1 高松シンボルタワー タワー棟7階 Tel.087-811-1752

九州	
ジェットロ	
福岡	福岡県福岡市中央区天神1-11-17 福岡ビル4階 Tel.092-741-8783
北九州	福岡県北九州市小倉北区浅野3-8-1 アジア太平洋インポートマート8階 Tel.093-541-6577
佐賀	佐賀県佐賀市白山2-1-12 佐賀商工ビル4階 Tel.0952-28-9220
長崎	長崎県長崎市桜町4-1 長崎商工会館9階 Tel.095-823-7704
熊本	熊本県熊本市中央区横組屋町10 熊本商工会議所3階 Tel.096-354-4211
大分	大分県大分市大字大在6 大分国際貿易センタービル3階 Tel.097-592-4081
宮崎	宮崎県宮崎市錦町1-10 宮崎グリーンズフィア番館(KITEN)3階 Tel.0985-61-4260
鹿児島	鹿児島県鹿児島市名山町9-1 鹿児島県産業会館6階 Tel.099-226-9156

中小機構	
九州本部	福岡県福岡市博多区祇園町4-2 サムディ博多祇園BLDG. Tel.092-263-1535

沖縄	
ジェットロ	
沖縄	沖縄県那覇市字小禄1831-1 沖縄産業支援センター609号 Tel.098-859-7002
中小機構	
沖縄事務所	沖縄県那覇市字小禄1831-1 沖縄産業支援センター313-1 Tel.098-859-7566

2015年12月現在

ジェットロ貿易情報センター連絡先はコチラ
<http://www.jetro.go.jp/jetro/japan/>

中小機構地域本部連絡先はコチラ
<http://www.smrj.go.jp/kikou/gaiyou/012105.html>



お問い合わせ先

独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)企画部地方創生推進課
〒107-6006 東京都港区赤坂1丁目12番32号 アーク森ビル6階

Tel **03-3582-5314**

E-mail **ple-sme@jetro.go.jp**

詳しくは

<http://www.jetro.go.jp/>

ジェトロ

検索

お問い合わせ先

独立行政法人中小企業基盤整備機構 販路支援部販路支援課
海外展開支援担当

〒105-8453 東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル

Tel **03-5470-1522**

詳しくは

<http://www.smrj.go.jp/keiei/kokusai/>

中小機構 国際

検索